

伊藤直道編述

新選

小學作文全書

卷之二

尋常科及簡易科用

館藏委員會本		
二		758
四		506
八	冊	函

K12182
14
2

K121.82

14

2

滋賀縣尋常中學校教諭伊藤直道編述

新小學作文全書

尋常科
簡易科
卷之貳

熊谷久滌堂發兌

新小學作文全書卷二目次

第一年後半期

假名短句第一

假名短句第二

假名短句第三

假名短句第四

假名短句第五

假名短句第六

假名短句第七

假名短句第八

假名短句第九

新小學作文全書卷二

長野

伊藤直道編述

第一年後半期

假名短句第一

ひとつき。

ひるとよる。

しもとゆき。

あめとかぜ。

はなとみ。	はとみき。
江だどね。	みづとこほり。
むぎといね。	あはとまび。
うまどうし。	いぬとねこ。
きつねとたぬき。	とりどうを。
やまとたに。	みぎとかは。

いへとくら。	なべとかま。
どびんとちやわん。	げたとくつ。
ずりとすみ。	ほんとせきばん。
らばとたいはう。	きんとぎん。
なまりとす。	ちぎとます。
とびとたか。	さぎとからす。

新編下ノ全書

すめとつばめ。 木やとと。
 あにとをと。 あねといもと。
 をちとをば。

假名短句第二

ひいづ。 つきいる。
 はなさく。 とりなく。

あめふる。 にじたつ。
 むしなく。 しもふる。
 あますどしく。 ふゆさむし。
 ひとゆく。 いぬはしる。
 ねこねむる。 ねづみいつ。
 うしあゆむ。 うまはしる。

か。せ。ふ。く。 み。づ。と。ほ。る。

假名短句第三

な。く。と。り。 ふ。る。あ。め。

す。し。き。あ。き。 さ。む。き。ふ。ゆ。

ゆ。く。ひ。と。 は。し。る。い。ぬ。

ね。む。る。ね。こ。 あ。ゆ。む。う。し。

は。し。る。う。ま。 ふ。く。か。ぜ。

と。ほ。る。み。づ。 あ。か。き。ひ。

し。ろ。き。つ。き。 た。か。き。う。ら。

ひ。く。き。ち。 あ。か。る。き。ひ。る。

く。ら。き。よ。る。 し。ろ。き。ゆ。き。

く。ろ。き。す。み。 た。か。き。や。ま。

漢字の読みかた
ひくきたに
せまきかは
ひろきうみ
ねもきいし
かるきわた
ねはきうま
ちいさきいぬ
ながきよ
みじかきひ
ほりき江だ
ふときみき

ひくきたに。 せまきかは。
ひろきうみ。 ねもきいし。
かるきわた。 ねはきうま。
ちいさきいぬ。 ながきよ。
みじかきひ。 ほりき江だ。
ふときみき。

假名短句第四

ひのひかり。 つきのかげ。
なつのかぜ。 ふゆのゆき。
たけのは。 まつのはだ。
うらのとり。 うみのうを。
やまのき。 たにのくさ。

新編小学
五
文
学
字
辞
典

かはのみづ。うみのしほ。
 みぎのはた。いけのきし。
 ひあかし。つきしろし。
 ずらたかし。ちひくし。
 ひるあかるし。よるくらし。
 ゆきしろし。すみくろし。

やまたかし。たにひくし。
 かはせまし。うみひろし。
 いしれもし。わたかるし。
 うまればきし。いぬちひさし。
 よながし。ひみじかし。
 江だほろし。みきふとし。

新編 下ノ入道 六ノ尺 榮堂 卒

選川傳作公書 卷五 三十一

假名短句第五

ほんをよむ。	じをならふ。
ゑをかく。	ものをがうふ。
ぶんをつくる。	ゆをわかす。
ちやをにる。	いぬをあひす。
ねすみをきらふ。	かさかさす。

つゑをつく。	くつをはく。
きものをきる。	ぼうをかふる。
すみをする。	はなをみる。
江だをゝる。	しもをふむ。
いねをかる。	たをたかやす。
くさをぬく。	うをゝつる。

三十一

ふねをこぐ。
ほをあく。
いへをたつ。
やねをふく。
きをうゆ。
みづをくむ。

かぜをまつ。
かぢをとる。
かべをぬる。
にはをつくる。
おどをほる。
いづはをなす。

あをまはす。
まりをうつ。
はたをとる。
にはをはく。
まどをひらく。

はねをつく。
つなをひく。
てをつなぐ。
ちりをはらふ。

假名短句第六

きにはなあり。	にはにけあり。
のにまじあり。	やまにしかあり。
かはにみつあり。	のにかぜあり。
うらにつまあり。	にはにもみちあり。
やまにゆきあり。	のにしもあり。
たにいねあり。	はたにむぎあり。

はやしにきあり。	のべにくさあり。
きにみあり。	みにたねあり。
うみにうをあり。	うらにとりあり。
かはにふねあり。	みちにくるまあり。
ふねにほあり。	とりにはねあり。
うをにひれあり。	けものにあしあり。

選川傳作文全書 卷五 大久保堂梓

たなにほんあり。すびりにすみあり。

假名短句第七

みづすゞしくなるゝ。
むしはじめてなく。
つきやまよりいづ。
しもはじめてふる。

ゆきたほひにつもる。
あめにはかにふる。
うまとくはしる。
こどもむつまじくあつぷ。
わよくまはる。
まりよくころぶ。

新編 大久保堂梓

新小學作文全書 卷之八 上 久松義典

假名短句第八

うまはひとをのす。
うしはくるまをひく。
くるまはものをつむ。
ふねはにもつをはとぶ。
めはものをみる。

はなはかをかぐ。
みはこゝろをまなく。
いぬはよをまもる。
ねはねすみをとる。
どりはうらをとぶ。
うをはみづにたよぐ。

新小學作文全書 卷之八 上 久松義典

長門守の御書 卷之三 十一 久松守正

ひとはいへにすむ。
けものはのやまにあるふ。
みづはかはにながる。
かせはうらにふく。

假名短句第九

やまにゆきてはなをみる。

のにいで、わかなをつむ。
にはにありてうめをたをる。
くもねこりてあめふる。
かせふきてはだへすしく。
ふねにのりてつきをみる。
あさたきてゆきをみる。

新八郎正 十一 久松守正

ひばちによりてはなしをする。
 つくゑにむかひてがくもんをする。
 ほんをよめてものをしる。
 うろばんをもちてものをかぎふ。
 為をまなびてものをうつつ。
 じをならひててがみをかく。

がくもんをするひまにいうほをなす。

新小學作文全書卷二終

文部省御檢定濟小學校教科用書

兵庫縣尋常師範學校教頭 橋得亮生編

訂正小學珠算教授書 全四冊

定價金六十錢

本書自己多年ノ經驗ニ依リ編纂スル所ニシテ其順序解説ノ如キハ專ラ自己ノ考按ニ出テ問題ハ和洋ノ諸書ヲ参照シ日用近易ノモノヲ舉ゲ則全部四卷ニシテ其第一卷ハ加算減算トシ第二卷ハ乘算除算トシ第三卷ニハ四則雜題諸等算ヲ舉ゲ第四卷ハ混淆問題トナス而シテ寶物ノ數ヘ方數名九々等ヲ省キタルハ此等ノ諸課ハ專投業法ニ關係シ書籍ニ據ルモ其効ナキニナス却テ器械的教授ニ陷ルノ弊アレバナリ之ヲ尋常小學ニ用イシハ其第一卷第二卷ヲ以テ一年生二年生三年生ニ課シ第三卷ヲ四年生ニ課シ第四卷ヲ溫習科ニ充テントス

藤田義造編 村田海石書

訂正新撰小學習字帖

簡易科用 全八冊 定價金四十六錢

尋常科用 全八冊 定價金七十六錢

高等科用 全八冊 定價金七十六錢

藤田義造編 尋常科用

訂正新撰小學珠算問題 全八冊

定價金三十四錢

文部省檢定濟中學校教科用書

大島貞益 關藤成緒譯

訂正弗氏萬國史要 全十二冊

定價金貳圓四十錢

右何レモ文部省ノ御檢定ヲ得既ニ二三ノ府縣ニ於テ御採用ノ命ヲ奉フセリ依テ此書ノ良書ニシテ小中學教科用書ニ適當ナルコトハ喋々ノ言ヲ待タサルナリ

明治廿一年十一月十日印刷
同 年十一月廿日出版

定價金五錢

作文表壹三三頁附

發行兼印刷者

熊谷幸介

著作者

伊藤直道

發兌

熊谷久榮堂

書肆

支店

兵庫縣神戸區瀨野字治野町三拾三番地

長野縣諏訪郡湖南村買入番地主族

神戶港相生橋東

大阪心齋橋筋伏見町北二八

